

9月の衛研検査情報

～概要版～

食品中の動物用医薬品検査結果（令和元年7月）

令和元年7月に健康福祉局食品専門監視班が収去した食品の検査結果を報告します。

主な結果 市内流通品の魚介類等10検体（さけ目魚類（ギンザケ3検体、サーモン2検体）、すずき目魚類（ブリ1検体）、甲殻類（エビ2検体）、魚介類加工品（ウナギ蒲焼2検体））について合成抗菌薬と抗生物質の検査を行った結果、全ての項目で不検出でした。

海水浴場水質調査結果（令和元年度）

金沢区の「海の公園」は、市民に親しまれている横浜市で唯一の海水浴場です。5月および7月に環境省からの通知に基づく水質調査を行った結果を報告します。

主な内容 検査結果を環境省の定める水浴場水質判定基準によって、「適（水質AA、水質A）」、「可（水質B、水質C）」、「不適」の5段階に区分にしました。その結果、令和元年度（5月および7月）は、ともに「可（水質B）」と判定され、昨年度と同様の結果でした。

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページでは、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報などを提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 令和元年8月は、大麻（マリファナ）、手足口病、EBウイルスと伝染性単核症、トキソプラズマ症、電子パンフレット「疥癬（かいせん）ってなあに？」、百日咳、リステリア症に関するページのアクセスが多くみられました。総件数は216,412件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページをご覧ください



<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/eiken/geppo/inspection-inf.html>

横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査などの結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。